

令和 6 年度全国情報処理教育研究協議会 報告

令和 7 年 3 月 8 日 (土)

徳島県立つるぎ高等学校 貞野志津子

1 令和 6 年度情報処理検定試験実施報告について

- ・受験申込者数の推移 全体的に減少（前年から 8,300 人程度減少）、プログラミングは増加傾向にある。
- ・サンプル調査から見た情報処理検定ビジネス情報の傾向・・・得点分布は 60 点台の割合が高い。（あともう少して合格という受験者が多い。）71 回検定（9 月実施）は 40 点台・50 点台も多く、学習内容がまだ定着していない時期での実施となっていることが推測される。
- ・実技試験については、8 割～9 割が合格ラインを超えているため、筆記試験に対しての十分な時間と質の高い学習が合格につながる。

2 令和 7 年度第 37 回全国情報処理競技大会について（要項参照）

日時 令和 7 年 7 月 26 日 (土) 午前 10 時 (開会)

会場 千葉商科大学 市川キャンパス 千葉県市川市国府台 1-3-1

参加費・実施要項等、今年度と変更なし

申込期日 令和 7 年 6 月 27 日 (金)

3 情報処理検定試験 新科目「情報基礎」「情報処理」について（手引第 1 版参照）

① 検定の説明について

- ・ビジネス情報分野で指定している 5 つの科目のうち、複数取得を以て高度の級と判定する。（全科目表彰あり）
- ・個別の難易度は設定していない。（難易度のランク付けなし）
- ・科目「情報処理」、「情報基礎」のいずれか 1 科目に合格したときは情報処理検定試験第 3 級、2 科目に合格したときは情報処理検定試験第 2 級に合格したものとする。
- ・70 点以上の成績で合格。（変更なし）

② 移行計画

令和 6 年度 (R7.3 月) 全国情報処理研究協議会にて出題基準並びに「情報基礎」及び「情報処理」に関するサンプル問題を公表 (手引 p17~42)

※同様に、他科目のサンプル問題についても年次進行で公表予定

令和 7 年度 (R7.7 月まで) 公表内容に関する意見等の収集

〃 (R8.3 月) 全国情報処理研究協議会にてご意見等に対する対応・考え方を提示

令和 8 年度 新情報基礎、情報処理 / 現 2 級、1 級

令和 9 年度 新情報基礎、情報処理、ソフトウェア活用、プログラミング / 現 1 級

令和 10 年度 新情報基礎、情報処理、ソフトウェア活用、プログラミング、ネットワーク

③ CBT方式試験の実施について

- ・試験日は、全国商業高等学校協会が別途定めた試験期間のうち試験場校が指定した日とする。(連続16日間設定可能で、土日を3回入れることが可能となり、感染症等で受験できない生徒への対応を可能とする)
- ・受験料については、第1級2,100円、第2級1,800円、情報処理、情報基礎1科目につき1,800円とする。
- ・試験実施について(特に注意すること)

手引 p7

- (4) ダウンロード・アップロード時の不具合はタイミングをずらして対応
- (7) 試験開始後の遅刻は認めない

手引 p8

- (8) 電卓、そろばん等の計算用具は使用不可

各部門共通

- (4) 配布したメモ用紙は監督が回収し、持ち帰り不可
- (6) 試験問題を含め、情報全般を複製、保存、他へ開示、漏洩することは一切禁止

※これを守れないとCBT方式は実施ができなくなるので特に注意する!

④ 出題範囲について(手引 p11~参照)

- ・学習指導要領の内容から出題(教科書ベース)
- ・情報基礎は270用語+ α になる
- ・出題内容例の用語は例であり、新しいセキュリティ用語、時事問題も出題予定(当面は内容例からの出題とする)
- ・CBT方式は一問一答式、四者択一、ラジオボタン・チェックボックス・テキストボックスから解答を入力(テキストボックスは数値の入力を想定)サンプル問題はラジオボタンのみ?
- ・知識・技術が6~7割、思考・判断が3~4割の出題
- ・情報基礎の内容には表計算からの出題はない(関数なし)が、表を読み解く問題はあるかも?
- ・情報基礎と情報処理の出題において、用語の重複はないが、情報処理では情報基礎の知識は必要
- ・情報の集計と分析は、教科書に差はあるが、基本的に教科書中心で指導し、サンプル問題も活用する
- ・ビジネス文書の範囲はビジネス文書検定で出題する
- ・情報基礎50問、情報処理25問+実技の予定

4 その他(連絡事項)

全商協会HPにCBT体験版(簿記3級・ビジネスコミュニケーション)が公開されているので、CBTで実施予定の全PCで動作確認を行っておいてください。